

食料自給率向上・生産調整の円滑な実施

事業名：経営構造対策事業（平成14年度認定）
 地区名：岐阜県古川町古川地区（H16.2.1合併により飛騨市）
 事業主体：飛騨農業協同組合
 施設名：農畜産物集出荷貯蔵施設 大豆選別機 1式（H15）
 事業費：4,212千円（うち国庫2,005千円）

1. 組織の概要

- (1) 組織名：飛騨農業協同組合
- (2) 構成員：38,361名（組合員）
- (3) 設立年月日：平成7年4月1日
- (4) 業務内容等：営農指導事業、生活指導事業、販売事業、信用事業ほか
- (5) 連絡先：飛騨農業協同組合 本店
 岐阜県高山市冬頭町1-1
 0577-36-3888

2. 取組概要

- (1) 施設導入経緯
 生産調整への対応と、遊休農地の解消及び自給率向上のため、大豆を町の振興作物と位置付け、その営農体系を確立する必要がある。
- (2) 取組概要
 新たな転作作物として大豆を定着させ、地域営農の範囲でブロックローテーションを行う体制を整備するとともに、地区内の大豆を作業受託組織が一括受託して収穫するなど、より効率的な作業体系

が実践された。また、当事業により導入した選別機等を利用することにより、品質の均一化が図れ、実需者との有利な取引が行うことができた。結果、大豆の作付面積においても当初目標(20ha)を大きく上回る25haとなった。

3. 目標設定

(1) 全国共通目標

認定農業者の育成					担い手への農地の利用集積 上段：集積率(%)、下段：面積(ha)			遊休農地の 解消	
計画時 (人)	目標 (人)	増加率 (%)	市町村目標割 合(%)	地区目標割合 (%)	計画時	目標	増加率 倍	計画時 (ha)	目標 (ha)
29	35	120.7	5.5	5.5	(26.7%) 185.5	(37.5%) 260.0	10.7	0.0	0.0

(2) 地区選択目標

作業受委託組織の育成		水田農業構造改革目標	
計画時(組織)	目標(組織)	計画時	目標
1	4	-	-

整備施設

大豆選別機



大豆選別機（動作風景）

